

施設等利用給付認定変更申請書記入例

令和X年4月2日

八王子市長 殿

施設等利用給付認定変更申請書

次のとおり施設等利用給付認定の変更を申請します。
 なお、八王子市が施設等利用給付認定の審査に必要な場合は、この内容について、個人番号（マイナンバー）により世帯及び同居世帯員の住民税課税台帳、児童扶養手当受給状況、生活保護利用状況及び世帯情報等閲覧することに同意します。

保護者氏名： 八王子 ■郎

受付印

住所	〒 192 - 8501 八王子市元本郷町三丁目24-1						
電話番号	携帯電話番号	090-0000-0000	自宅電話番号	042-620-0000			
子ども	氏名 個人番号	生年月日	続柄	認定区分	変更年月日	認定番号	
	八王子 ▲郎 □□□□□□□□□□	令和△年1月1日	子	<input checked="" type="checkbox"/> 第1→第2号 <input type="checkbox"/> 第1→第3号 <input type="checkbox"/> 第2・3→第1号	令和X年5月1日	●●●●●●●●	
	八王子 ▼郎 □□□□□□□□□□	令和X年5月2日	子	<input type="checkbox"/> 第1→第2号 <input checked="" type="checkbox"/> 第1→第3号 <input type="checkbox"/> 第2・3→第1号	令和X年5月1日	●●●●●●●●	
		年 月 日		<input type="checkbox"/> 第1→第2号 <input type="checkbox"/> 第1→第3号 <input type="checkbox"/> 第2・3→第1号	年 月 日		
市民税非課税世帯に該当 (第3号認定への変更を希望する子どもがいる場合のみ○を記入)			<input checked="" type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない				
変更内容	変更年月日	変更前		変更後			
住所 電話番号	年 月 日	自宅電話番号 — —		自宅電話番号 — —			
保護者	年 月 日	保護者1 (通知の宛先・代表保護者)		保護者1 (通知の宛先・代表保護者)			
		氏名					
		生年月日	年 月 日		年 月 日		
		個人番号					
		携帯電話番号	— —		— —		
		保護者2		保護者2			
氏名							
生年月日	年 月 日		年 月 日				
個人番号							
携帯電話番号	— —		— —				
子どもの氏名	年 月 日						
その他	年 月 日						
変更理由	<input type="checkbox"/> 市内転居 <input type="checkbox"/> 転出 <input type="checkbox"/> 婚姻 <input type="checkbox"/> 離婚 <input type="checkbox"/> 同居・別居 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (就労開始予定のため)						
備考							

記入説明(表面)

宛先・同意署名欄	
○日付	「申請日(申請書を提出する日)」を記入してください。
○保護者氏名	記載内容を確認したうえで「署名」をしてください。
住所・電話番号欄	
○住所	「保護者の申請日時点での住所(住民登録地)」を記入してください。
○電話番号	「保護者の携帯電話番号」「保護者の自宅の電話番号」を記入してください。 ※自宅に電話がない場合等は空欄にしてください。
申請に係る子ども欄	
○氏名	「認定を変更する児童の氏名及びフリガナ」を記入してください。
○個人番号	「認定を変更する児童の個人番号(マイナンバー)」を記入してください。
○生年月日	「認定を変更する児童の生年月日」を記入してください。
○続柄	「申請者から見た認定を変更する児童の続柄」を記入してください。
○認定区分	「認定を変更する区分」に「レ」を記入してください。 ※認定区分については、本紙裏面「認定区分等について」を確認してください。
○変更年月日	「認定を変更する年月日」を記入してください。
○認定番号	「認定を変更する児童の認定番号」を記入してください。 ※認定番号については、「施設等利用給付認定決定(変更)通知書」を確認してください。
○市民税非課税世帯	市民税非課税世帯に該当するかどうか「○」を記入してください。 ※第3号認定に変更する児童がいる場合のみ記入してください。
変更内容欄	
○住所・電話番号	転居の際に、「変更年月日及び変更前と変更後の住所」を記入してください。 自宅電話番号の変更の際に、「変更年月日及び変更前と変更後の自宅電話番号」を記入してください。
○保護者	保護者1(通知の宛先・代表保護者)の変更や氏名変更の際に、「変更年月日及び変更前と変更後の氏名、生年月日、個人番号、携帯電話番号」を記入してください。
○子どもの氏名	児童の氏名変更の際に、「変更年月日及び変更前と変更後の児童の氏名」を記入してください。
○その他	上記以外の内容変更の際に、「変更年月日及び変更前と変更後の変更内容等」を記入してください。
○変更理由	該当する変更理由に「レ」を記入してください。

【裏面へ続く】

申請書記入例(裏面)

保育を必要とする事由 (変更年月日 令和X年 5月 1日)

※ 変更のあった事由を○で囲み、右欄に変更後の内容等を記入してください。
(第1号認定に係る変更の場合は記入不要)

父 親		母 親	
事由	内 容	事由	内 容
就労	勤務先名称：●●●●(株) 勤務所在地：八王子市●●町×× 就労時間：9時30分～17時30分 育児休業：年 月 日まで取得中 育児休業終了：年 月 日職場復帰 退職：年 月 日退職	就労	勤務先名称： 勤務所在地： 就労時間：時 分～時 分 育児休業：年 月 日まで取得中 育児休業終了：年 月 日職場復帰 退職：年 月 日退職
求職	1求職活動中： 2就労内定あり：年 月 日就労開始予定	求職	1求職活動中： 2就労内定あり 令和X年 5月 1日就労開始予定
出産		出産	1分娩予定日：年 月 日 2出産日：年 月 日
疾病	傷病名： 病院名： 区分：通院・入院 上記の期間：年 月 日～年 月 日	疾病	傷病名： 病院名： 区分：通院・入院 上記の期間：年 月 日～年 月 日
障害	障害名： 等級：種 級、度	障害	障害名： 等級：種 級、度
介護	被介護者： 保護者からみた続柄： 病名・障害名： 等級：種 級、度 同居・別居：同居・別居 介護の頻度：常時・週5日以上・週3日以上	介護	被介護者： 保護者からみた続柄： 病名・障害名： 等級：種 級、度 同居・別居：同居・別居 介護の頻度：常時・週5日以上・週3日以上
就学	区分：通学制・通信教育課程 就学先名称： 就学期間：年 月 日～年 月 日	就学	区分：通学制・通信教育課程 就学先名称： 就学期間：年 月 日～年 月 日
災害復旧	区分：震災・風水害・火災・その他() 災害発生日：年 月 日 災害の状況：	災害復旧	区分：震災・風水害・火災・その他() 災害発生日：年 月 日 災害の状況：
不存在	理由：離婚・未婚・死亡・遺棄 離婚調停別居中・その他() 時期：年 月 日	不存在	理由：離婚・未婚・死亡・遺棄 離婚調停別居中・その他() 時期：年 月 日

記入説明(裏面)

☆裏面の記入は第2号又は第3号認定変更希望の場合のみ必要となります。

第1号認定希望の場合は裏面は記入せず空欄にしてください。

保育を必要とする事由欄	
○変更年月日	「認定を変更する年月日」を記入してください。
○事由欄	父親・母親それぞれについて該当する保育を必要とする事由に「○」を記入してください。
○内容欄	父親・母親それぞれの「○」を記入した保育を必要とする事由の各詳細項目について記入してください。

認定区分等について

施設等利用給付認定の区分、対象となる施設及び認定条件については、下表のとおりです。

区分	利用施設	認定条件
第1号	幼稚園(新制度移行圏除く)	満3歳以上かつ小学校就学前の児童で第2号及び第3号認定以外のもの ※預かり保育等を利用していない児童
第2号	幼稚園・認定こども園(教育部分)の預かり保育、認可外保育施設、一時預かり事業、ファミリー・サポート・センター事業等	満3歳に達する日以後最初の3月31日を経過した小学校就学前児童(3～5歳児クラスの児童)で保育の必要性が認められるもの
第3号		満3歳に達する日以後最初の3月31日を経過していない小学校就学前児童(0～2歳児クラスの児童)で保育の必要性が認められるもののうち保護者及び同一世帯員が市民税非課税であるもの

認定期間については、原則下表のとおりです。

区分	認定期間
第1号	認定変更希望日の含まれる月の1日から小学校就学まで ※満3歳になる誕生日の前日が認定変更希望月に含まれる場合は、その日から小学校就学まで
第2号	認定変更希望日の含まれる月の1日から小学校就学前まで
第3号	認定変更希望日の含まれる月の1日から満3歳に達する日以後最初の3月31日まで ※満3歳に達する日以後最初の4月1日から自動的に第2号認定に切り替わります。

※認定変更希望日の前月15日(土・日曜日、祝日の場合はその前の開庁日)までに市に申請書が到着していない場合や書類に不備があった場合等は、認定変更希望日の翌月以降からの認定になります。

※第2号・第3号は、保育を必要とする事由の状況によって、認定期間に期限がつか場合があります。